

## 平成29年度の教育大綱関連事業について

### ◆幼児期の取り組み

子どもの健やかな成長に向けた切れ目のない支援を推進します (予算額: 12,839,125 千円)

<主な事業> (予算額)

○民間保育所建設・増設支援事業(ほいく課) ……231,565 千円

目的	民間認可保育所の設置等を支援し、保育所入所待機児童の解消を図ります。
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人等の保育所設置認可申請等の手続きを支援します。</li> <li>・社会福祉法人等に対して補助金を交付します。</li> </ul>
H29年度の 実施事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所入所待機児童数ゼロの継続を目指すとともに、入所保留児童及び入所申込者の増加に対応するため、北部地域に保育所の施設整備を進め、子どもを安心して育てることができる環境の整備を図ります。</li> <li>・平成29年度は4園の整備に対して補助をします。 内訳:認可保育所 新設1園、小規模保育施設 新設3園</li> <li>・また、自主整備の小規模保育施設2施設と既存認可保育所3施設の定員拡大を含め、平成29年度は計180名分の定員拡大を予定しています。</li> </ul>

○子育て支援施設管理運営事業(ほいく課) ……20,831 千円

目的	幼稚園児等を対象とした送迎ステーションや、預ける理由を問わない託児施設及び気軽に立ち寄れる子育て相談室を整備し、子育てを支援する環境を整えます。
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園バスによる送迎を実施し、これまで幼稚園を利用できなかった方のニーズに対応することで、定員に余裕のある幼稚園の利用を促進します。</li> <li>・子育て中の親の育児負担を軽減するため、託児サービスを提供します。</li> <li>・子育てを支援するため、相談室等を使用して、保育士等による育児相談を実施します。</li> </ul>
H29年度の 実施事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年4月に東急中央林間ビル3階に子育て支援施設を新設し、次の事業を実施する。</li> </ul> <p>&lt;送迎ステーション事業&gt;</p> <p>保育士が送迎対象児童を預かり、幼稚園バスの送迎時間に合わせてバスの乗降まで付き添います。</p> <p>&lt;託児事業&gt;</p> <p>就学前の子どもを預ける理由を問わず預かります。 (1月1日を除く土日祝含む。1日最大4時間まで。)</p> <p>&lt;子育て支援事業&gt;</p> <p>保育士等が無料で子育て相談や子育て情報の提供を行います。</p>

○子育て世代包括支援センター事業(すくすく子育て課)

・・・8,619 千円

目的	妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目ない相談支援を実施し、安心して子育てが出来る環境をつくります。
手段・手法	国の利用者支援事業に沿って次の内容を行います。 (1)基本型 ・利用者の個別ニーズの把握及びこれに基づく情報の集約、提供、相談、利用支援等に関する事。 ・関係機関との連絡、連携及び協働の体制づくり 等 (2)母子保健型 ・妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に係る相談に関する事。 ・支援を必要とする者に対しての支援プランの策定及び評価に関する事 等
H29 年度の 実施事項	・市民からの相談や各相談機関からの専門的な相談に対応するワンストップ拠点「大和市子育て何でも相談・応援センター」窓口を設置します。

○屋内こども広場管理運営事業(ほいく課)

・・・101,041 千円

○保育事業(市立保育所)(ほいく課)

・・・97,470 千円

○こども食堂支援事業(こども・青少年課)

・・・2,956 千円

◆義務教育期の取り組み

夢や目標に向かってたくましく生きる子どもを育てます

(予算額:1,094,020 千円)

<主な事業>

(予算額)

○学力向上対策推進事業(指導室)

・・・137,480 千円

目的	児童生徒への学習支援を行うとともに、特に小学校の若手教員の指導力を養うことで、総体的に学力の向上を図ります。
手段・手法	・小学校において、「放課後寺子屋やまと」「夏休み寺子屋」を開催し、児童の予習復習等の学習支援を行います。 ・小学校教員の指導力向上のための支援を行います。 ・中学校において、授業中及び放課後の学習支援を行います。
H29 年度の 実施事項	・放課後子ども教室の開催日程に合わせて、学校の空き教室等を活用して児童が予習復習等を行う「放課後寺子屋やまと」を小学校全校で開催します。 ・夏休みに「夏休み寺子屋やまと」を市内の小中学校全校で開催します。 ・コーディネーターが若手教員の授業改善のための支援を行い、授業力の向上を図ることにより児童の学力向上につなげます。 ・従来の放課後寺子屋やまとに加え、中学校における少人数指導非常勤講師などの配置を全校に拡大します。

○ことばの教室運営事業(指導室)

・・・11,915 千円

創意に満ちた活力ある教育環境を整えます

(予算額:3,292,968千円)

<主な事業>

(予算額)

○小中学校防音設備整備事業(教育総務課)

・・・1,136,484千円

目的	厚木基地の航空機騒音による影響を軽減し、教育環境の向上を図ります。
手段・手法	・老朽化してきている防音設備(建具、内装、空調)の機能復旧を計画的に行っていきます。
H29年度の 実施事項	・渋谷小学校の防音機能復旧及び大規模改修工事を行います。 (平成28～29年度継続事業) ・大野原小学校の復旧防音、復旧温度保持除湿、及び大規模改修工事の設計を行います。 ・下福田中学校の復旧温度保持除湿工事を行います。(平成29～30年度継続事業)

○北大和小学校増築事業(教育総務課)

・・・92,489千円

○教育に関する調査研究・研修事業(教育研究所)

・・・8,264千円

いじめ・不登校問題の解消に真摯に取り組めます

(予算額:91,513千円)

<主な事業>

(予算額)

○いじめ・不登校等対策事業(指導室)

・・・18,706千円

目的	市立小中学校におけるいじめの撲滅を目指すとともに、不登校児童生徒の減少を図ります。
手段・手法	・いじめ防止を学校指導者・地域で考え、行動に移せるよう教育フォーラムや教職員を対象とした研修会を開催します。 ・学級集団の状態や個人の成長の様子を客観的に把握し、より良い集団づくりやいじめ・不登校の防止に役立てるために学級集団アセスメントテストを実施します。
H29年度の 実施事項	・いじめ、不登校のさらなる減少を図るため、全ての学校において小学校5年生及び中学校1年生を対象に「ハイパーQUテスト」を実施します。 ・小学校における児童指導及び校内支援体制の充実を図るため、小学校全校に児童支援中核教諭を配置します。 ・ハイパーQUテストの結果を受けて、集団アセスメント後の活用研修を、全小中学校の教員を対象に各1回実施します。

○不登校児童生徒援助事業(青少年相談室)

・・・22,638千円

目的	不登校児童生徒の学校への再登校にむけて支援します。
手段・手法	・不登校児童生徒が通室する学校外の施設として、教育支援教室を開設します。 ・中学校には登校できるが、教室で授業を受けることができない生徒への学習支援及び相談・家庭訪問を通して学校復帰を支援する不登校生徒支援員を配置します。
H29年度の 実施事項	・不登校児童生徒が通室する「まほろば教室」の運営を行います。 ・各中学校に不登校生徒支援員を1名配置します。 ・不登校児童が5名以上の小学校8校に不登校児童支援員を新規に配置し、不登校の解消を図ります。

## &lt;主な事業&gt;

(予算額)

## ○英語教育推進事業(指導室)

・・・80,229千円

目的	外国語を通して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、言語、文化について理解を深めるとともに、コミュニケーション力の向上を図ります。
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校外国語活動を充実させるため、外国語の音声や基礎的な表現に慣れ親しむことを目的に、外国語を母語とする外国語活動指導助手を配置します。</li> <li>・中学校の英語指導を助けるため、外国人の英語指導助手が各中学校を巡回し、指導にあたります。</li> <li>・小学校英語学習の全面実施を見据え、英語教育推進のための事業委託を行います。</li> </ul>
H29年度の 実施事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語活動を小学1・2年生は年間5時間、3・4年生は年間17時間、5・6年生は年間35時間、特別支援級は年間2時間実施します。</li> <li>・市内の全小学校において英語教育推進のための業務委託を行います。</li> <li>・授業の成果を生かし、英語に興味関心を持つ機会として「English Day」を開催します。</li> <li>・平成29年度は、パイロット校(南林間小、桜丘小、引地台小)の成果を踏まえ、全校においてモジュール学習の時間を利用したチャンツを導入します。</li> </ul>

## 時代に即した先進的な情報教育を実施します

(予算額:254,312千円)

## &lt;主な事業&gt;

(予算額)

## ○教育用コンピュータ整備事業(教育研究所)

・・・244,563千円

目的	教育の情報化を推進するため、コンピュータ機器等の整備と保守を行います。
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校のコンピュータ教室等に設置した教育用コンピュータの保守管理を業者に委託します。</li> <li>・校務用及び教育用コンピュータを教員数や児童生徒数、及び活用方法により適性な配置、整備を行います。</li> </ul>
H29年度の 実施事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校のコンピュータ教室等に設置した教育用コンピュータの保守管理を行います。</li> <li>・整備した各種機器類を有効に活用し、授業を円滑に行うため、各小中学校に支援員を配置します。</li> </ul>

◆ 幼児期～義務教育期～青年・成人期の取り組み

健康に関する教育を推進します

(予算額:378,286千円)

<主な事業>

(予算額)

○妊産婦・新生児等訪問事業(すくすく子育て課)

・・・13,346千円

目的	子育て家庭の孤立化を防ぎ、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図ります。また、保健指導の必要な家庭を訪問し必要な支援をします。
手段・手法	・おおむね生後4か月までの乳児がいる家庭を助産師・保健師・管理栄養士・看護師が訪問し、育児環境の確認や育児支援及び情報提供を行います。 ・各種健康診査において、継続支援が必要な妊婦や乳幼児を対象に保健師や管理栄養士が訪問し、必要な支援を行います。
H29年度の実施事項	・次の事業を新たに実施します。 <赤ちゃん訪問プラス事業> 赤ちゃん訪問を実施後、育児不安のある家庭へ、再度保健師等が家庭訪問を行います。 <産前産後サポート事業> 妊娠から産後1か月の妊産婦の心身が安定しない時期に、この時期の専門家である助産師が相談に応じ、必要に応じて家庭訪問を行います。

○妊婦健康診査事業(すくすく子育て課)

・・・144,106千円

○母子保健相談指導事業(すくすく子育て課)

・・・4,515千円

あらゆる世代の知性を高め人生を豊かにする読書活動を促進します

(予算額:593,769千円)

<主な事業>

(予算額)

○図書館管理運営事業(図書・学び交流課)

・・・502,334千円

目的	新図書館の円滑な管理運営を行います。
手段・手法	・図書館の運営を行うにあたり必要なインフラの管理をします。 ・各学習センター図書室で必要とする消耗品等を計画的に調達します。
H29年度の実施事項	・文化創造拠点シリウスに移転した新図書館の管理運営に係る業務を行うほか、中央林間図書館の開館準備業務を行います。 ・シリウスの本館を中心として、図書館施策のさらなる推進に向けた業務を行います。

## ○小中学校図書館教育推進事業(指導室)

・・・91,369 千円

目的	学校図書館の機能を十分発揮できるよう、図書環境の充実を図ります。
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国が定める学校図書館図書標準に基づき、計画的に図書を購入します。</li> <li>・各小中学校の学校図書館に学校司書を配置します。</li> <li>・貸出、返却、検索の充実を図るため、電算管理システム用のパソコンを増設します。</li> <li>・学校図書館に配架している新聞を教室にも配架します。</li> </ul>
H29 年度の実施事項	・各小中学校の学校図書館に電算管理システム用のパソコンを1台増設します。

## 市民の豊かな心を育む生涯学習を推進します

(予算額:2,260,669 千円)

## &lt;主な事業&gt;

(予算額)

## ○学習センター施設整備事業(図書・学び交流課)

・・・201,547 千円

目的	施設の適正な機能水準を維持し、学習環境の向上を図ります。
手段・手法	・学習施設4館(渋谷除く)の機能保全のため年次ごとに整備や改修工事を進めます。
H29 年度の実施事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年 4 月のリニューアルオープンを目指し、桜丘学習センターの改修工事を行います。(工期:平成 29 年 9 月～平成 30 年 3 月)</li> <li>・改修工事の主な内容は、受水槽、高架水槽及びキュービクルを更新いたします。</li> <li>また、併せて雨漏り改修、トイレの和式から洋式への改修工事を行います。</li> </ul>

## ○文化創造拠点シリウス管理運営事業(図書・学び交流課)

・・・116,194 千円

目的	文化創造拠点シリウスの円滑な管理運営を行います。
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市施設共用部の管理を行います。</li> <li>・管理組合や各施設所管課、指定管理者等との調整を行います。</li> </ul>
H29 年度の実施事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共用部分の管理を行います。</li> <li>・管理組合や指定管理者等との調整を行います。</li> <li>・文化創造拠点運営審議会を3～4回開催し、シリウスの運営状況の報告及び、前年度の評価を行います。</li> </ul>

## ○生涯学習センター管理運営事業(図書・学び交流課)

・・・140,451 千円

## ○(仮称)市民交流センター(北館)改修事業(図書・学び交流課)

・・・201,354 千円

## ○図書館施設改修事業(図書・学び交流課)

・・・286,456 千円

## ○大和スタジアム施設改修事業(スポーツ課)

・・・30,432 千円